

(別紙4(2))

事業所名 こがグループホーム 野伏間作成日: 令和 02 年 3 月 30 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議は家族、地域包括支援センター職員、職員の参加で開催しているが、参加人員を増加し、ホームの繁栄だけでなく、参加委員にとっても知識や情報を得る貴重な会議と捉え、会議の充実を図っていく。	地域で活動している有識者、知見者(薬剤師、公民館館長、交番の警察官、他グループホームの管理者等)の参加協力を得て、介護相談や地域の問題等にも取り組み、地域密着型事業所として地域貢献を目指していく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	これからのグループホームの在り方を考え、若手の職員の確保と育成に取り組んでいく。	職員の経験や習熟度に合わせ、外部の研修に交代で参加を促し、資格取得のためにバックアップ体制を整えて、職員が意欲的に働ける環境整備に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。